

鹿兒島工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	英語Ⅲ A
科目基礎情報					
科目番号	0018		科目区分	一般 / 必修	
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	機械工学科		対象学年	3	
開設期	前期		週時間数	4	
教科書/教材	Provision English Communication II (桐原書店)、Workbook (桐原書店)、ATLAS English Grammar and Expressions(桐原書店)、アトラス総合英語 English Grammar Navigator in 27 Lessons(桐原書店)〔参考書・補助教材〕、ワークブック、英和辞典、理工系学生のための科学技術英語 語彙編 (南雲堂)夢をかなえる英単語 新ユメタン 1 (アルク)、CD BOOK Sherlock Holmes(桐原書店)、[オンライン教材]				
担当教員	あべ松 伸二				
到達目標					
1. 内容やテーマについて説明できる。 2. 各文法項目の用法を知り、日本語に翻訳できる。 3. 話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目1	内容やテーマについて、深く理解し、適切に説明をすることができる。		内容やテーマについて、ある程度理解し、ある程度説明をすることができる。		内容やテーマについて、理解しておらず、説明ができない。
評価項目2	各文法項目の用法を深く知り、適切な日本語に翻訳できる。		各文法項目の用法をある程度理解し、日本語に翻訳ある程度翻訳できる。		各文法項目の用法の理解がなされておらず、適切な日本語に翻訳することができない。
評価項目3	話し手・書き手の意図を深く理解し、音声・文字で適切な応答ができる。		話し手・書き手の意図に対して、ある程度理解し、音声・文字である程度応答ができる。		話し手・書き手の意図が理解できず、音声・文字で適切に応答ができない。
学科の到達目標項目との関係					
本科 (準学士課程) の学習・教育到達目標 2-b					
教育方法等					
概要	英文を読む・書く・聞く・話すための力を伸ばす。辞書を活用して自力で英文読解や英作文ができることをめざす。英語を使った学習活動を通して社会や自分のことに目を向け、考える力をつける。				
授業の進め方・方法	<ul style="list-style-type: none"> ・授業では、できるだけ多くの英語に触れ、また英語での応答が求められる。 ・予習プリントを授業前に配布されるので、準備をして授業に参加すること。 ・ワークブックは、課題としての提出も求められるが、授業内容の確認をする際に授業中でも使用する。 				
注意点	<ul style="list-style-type: none"> ・英和辞典を持参すること。 ・予習・復習を十分に行い、語彙力・構文理解力の強化と内容理解に努めること。 				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	Unit 05 The Miracle of Fermentation Part 1	<ul style="list-style-type: none"> ・内容やテーマについて説明できる。 ・無生物主語の構文の用法を知り、日本語に翻訳できる。 ・話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。 	
		2週	Unit 05 The Miracle of Fermentation Part 2,3	<ul style="list-style-type: none"> ・内容やテーマについて説明できる。 ・無生物主語の構文の用法を知り、日本語に翻訳できる。 ・話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。 	
		3週	Unit 05 The Miracle of Fermentation Part 3,4	<ul style="list-style-type: none"> ・内容やテーマについて説明できる。 ・前置詞 + 関係詞の用法を知り、日本語に翻訳できる。 ・話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。 	
		4週	Unit 05 The Miracle of Fermentation Part 4, 章末問題	<ul style="list-style-type: none"> ・内容やテーマについて説明できる。 ・前置詞 + 関係詞の用法を知り、日本語に翻訳できる。 ・話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。 ・当Unitの学習項目について説明できる。 	
		5週	Unit 06 Shedding Tears for My Patients Part 1	<ul style="list-style-type: none"> ・内容やテーマについて説明できる。 ・未来表現の用法を知り、日本語に翻訳できる。 ・話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。 	
		6週	Unit 06 Shedding Tears for My Patients Part 2,3	<ul style="list-style-type: none"> ・内容やテーマについて説明できる。 ・未来表現の用法を知り、日本語に翻訳できる。 ・話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。 	

2ndQ	7週	Unit 06 SheddingTearsfor My Patients Part 3,4	<ul style="list-style-type: none"> 内容やテーマについて説明できる。 ifのな い仮定法の用法を知り、日本語に翻訳できる。 話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。
	8週	Unit 06 SheddingTearsfor My Patients Part 4,章末問題	<ul style="list-style-type: none"> 内容やテーマについて説明できる。 ifのな い仮定法の用法を知り、日本語に翻訳できる。 話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。
	9週	Unit 06 SheddingTearsfor My Patients 章末問題 Unit 07 Inspired by Nature Part1	<ul style="list-style-type: none"> Unit 06の学習項目について説明できる。 内容やテーマについて説明できる。 話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。
	10週	Unit 07 Inspired by Nature Part1,2	<ul style="list-style-type: none"> 内容やテーマについて説明できる。 副詞的表現とその位置の用法を知り、日本語に翻訳できる。 話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。
	11週	Unit 07 Inspired by Nature Part2,3	<ul style="list-style-type: none"> 内容やテーマについて説明できる。 副詞的表現とその位置の用法を知り、日本語に翻訳できる。 話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。
	12週	Unit 07 Inspired by Nature Part3,4	<ul style="list-style-type: none"> 内容やテーマについて説明できる。 過去分詞の分詞構文の用法を知り、日本語に翻訳できる。 話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。
	13週	Unit 07 Inspired by Nature Part4,章末問題	<ul style="list-style-type: none"> 内容やテーマについて説明できる。 過去分詞の分詞構文の用法を知り、日本語に翻訳できる。 話し手・書き手の意図に対して、音声・文字で適切な応答ができる。
	14週	Unit 07 Inspired by Nature 章末問題 Unit 05~07 Wrap Up	<ul style="list-style-type: none"> 当Unitの学習項目を説明できる。 前学期の学習項目を説明できる。
	15週	前学期末試験	授業項目について達成度を確認する (ペーパー試験)。
	16週		

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	0	0	30	100
基礎的能力	70	0	0	0	0	30	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0